

かながわスマートエネルギー計画の推進について

神奈川県 産業労働局 産業部 エネルギー課

主事 岩本 英憲

主事 重留 蓮希

1. はじめに

平成 23 年3月に発生した東日本大震災を契機に、我が国が推進してきた、原子力発電をベース電源として、エネルギーの安定的な供給と地球温暖化対策を両立させるというエネルギー政策は、抜本の見直しを迫られることになりました。

こうした状況の下、「かながわスマートエネルギー計画」は、平成25年7月に可決された「神奈川県再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例」に基づく基本計画として、平成26年4月に策定しました。

また、平成30年3月に平成30(2018)年度から32(2020)年度までの重点的な取組の追加等を行う改訂を行いました。

この計画を推進するため、太陽光をはじめとする再生可能エネルギー等の導入加速化、水素エネルギーなどの安定した分散型エネルギー源の拡大及び多様な技術を活用した省エネ・節電の取組促進を図り、地域において自立的なエネルギーの需給調整を図る分散型エネルギーシステムの構築を目指しています。

本日の講演では、この計画を推進するための主な取組みなどを紹介します。

2. 講演内容

- 1 神奈川県と SDGs
- 2 かながわスマートエネルギー計画策定に至る経緯
- 3 かながわスマートエネルギー計画について
 - (1)再生可能エネルギー等の導入加速化
 - (2)安定した分散型エネルギー源の拡大
 - (3)多様な技術を活用した省エネ・節電の取組促進
- 4 今後の取組
- 5 まとめ